

ライブ毎刊びゃっきープレス

2007

無料配布

↑あたりまえ

4 月新年度号

ライブ当日発行

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟

<http://www.satram.jp/byacky/>

byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人

byacky press



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

アクセス不要

<http://www.satram.jp/>

info@satram.jp

彩色

びゃっきー
キーボード
に
完成



2月初旬から始まったびゃっきーのキーボードの彩色作業がついに完成した。メーカーロゴも完全に塗りつぶされ、その代わりに「びゃっきー」のロゴを入れ、もはや元のキーボードがなんだったのかさっぱりわからない仕上がり。色むらあり、早くも傷ありの、難点だらけのキーボードだが、世界に一台というところが、キーボーディスの心を捉えて離さない。諸事情により二回に一回のペースでライブに登場する予定。さあ、どなた様も見ないと後悔するよ！ さあ、お客さん、ライブに来た来た！

音色入りで、総重量 8.1 キロの超軽量 88 鍵キーボード、キーボードを腰痛から救うべく現れた正義の味方。電車で運べる 88 鍵盤。ライブ会場にピアノがなくてもこの軽さがあれば恐いものなし。とにかく、その軽さを熱烈に評価して、びゃっきーが購入した一品である。しかし過去に一度居酒屋でライブを行った際に使われただけで、それきり目の見えない。最近の割とどのライブハウスでも、電子ピアノのレンタルができるため、活躍の機会がほとんどないのである。そもそも軽さを重視して購入したので、レンタルできるなら、それにしたことはない。そんな状況でこのキーボードも部屋の片隅で眠っていたのだが、ひよんなことから、彩色を思い立ち、2月初旬から色

塗りを開始した。色塗りの模様は前回のびゃっきープレスを見ていただきたい。そしてようやく彩色が完成した。遠目に見るとなかなか落ち着いたいい色に仕上がった。近目でみると、色むらがすこく、既に傷があったり、塗り損じがきたなかつたりするので、絶対近寄ってはダメである。色を塗ってみると、やはり使ってみ



遠目に見るとなかなかシックでオシャレ。

超軽量を評価して購入したキーボードだったが、重量の増加という、本末転倒な展開に。それでもこれは文字通り、「びゃっきー」だけのキーボード。少し嬉しい。はてさて、お客さんの反応は？

(びゃっきー)